

生田キャンパスを満喫ツアー！ 学生と巡る 見学会に 235名参加！



経済学部、経営学部、文学部、ネットワーク情報学部、人間科学部の学生が学ぶ生田キャンパス。その主要な施設を学生の案内で見て回る生田キャンパス見学会が昨年11月8日（土）に開催されました。ツアーを組んで来校する支部もあり、午前と午後の部を合わせて235名が参加しました。

集合場所に集まった参加者は、グループに分かれて出発。学生ガイドの引率で、9号館のアトリウムや図書館、2号館の最新の教室、3号館の眺望良好な「蒼翼の間」などを巡りました。見学会の前後には、開催中の鳳祭も合わせて楽しめる参加者も多く、活気あるキャンパスを満喫しながら専修大学への理解を深める一日となったようです。

最先端の校舎 2・3号館

2号館には、スタジオ設備や、机・椅子を自由に配置できるアクティブラーニング対応の教室など、柔軟な学びを実現する設備が充実。3号館は教員の研究室が並び、専門的な学びをサポートします。

絶景広がる特別空間

蒼翼の間 (3号館7階)

大きな窓からは緑豊かな生田緑地が一望できます。講演会や式典など、特別なイベントに利用される広々とした空間です。



充実のスポーツ施設！ 総合体育館

地下1階・地上3階建ての体育館には、プール、アリーナ、フェンシング場、卓球場、柔道場、トレーニングルームなどを完備。授業や部活動の拠点として、学生の心と体の健康を支えます。



↑ 入口には1998年長野冬季オリンピックで使用された表彰台を展示。スポーツの歴史に触れるモニュメントです。



知の宝庫へ！ 図書館本館

(9号館2~4階)

図書資料約140万冊、雑誌約1万7千誌を所蔵する知の拠点。ほとんどが開架式で、興味のある本を手にとって探せます。広々とした勉強スペースも充実し、学びを深める最高の環境です。



↑図書館内のアクティブラーニング・プラザにはDVDが視聴できるブースや、貴重な資料をマイクロ化し、閲覧できる機器を完備。多様な学びをサポートしています。



光あふれる憩いの場！ アトリウム

(9号館5階)

巨大な天窓から降り注ぐ太陽光が空間全体を開放的に彩ります。ここは学生たちが語らいリラックスできる憩いの場です。この日は、ホームカミングデーのイベントが開かれていました。



都心と緑を一望！

8・9号館屋上

天気の良い日には、東京都心のビル群や多摩丘陵が見渡せます。斜面を利用したキャンパス構造のため、この屋上から他の校舎へのスムーズな移動が可能になっています。



案内してくれた学生スタッフ



↑ツアーを先導してくれた学生スタッフ。学生ならではの視点とリアルな声で、専大の魅力を伝えてくれました。

参加者の声



初めて参加しましたが、学生がすごく上手に説明してくれて、楽しかったです。体育館にあったオリンピックの表彰台にも感激しましたし、図書館も設備が充実して素晴らしかったです。生田の丘陵地にすごく上手に校舎が作られていることにも感心しました。

服部知美さん (文学部4年男子の母)